

新報新報 10/

水道料値上げ延期

1年以上、コロナ影響考慮

秦野

秦野市の高橋

昌和市長は30日

の市議会本会議で、202

1年度に予定していた水道

料金の引き上げを延期する

方針を示した。新型コロナウイルス

ウィルス禍に伴う地域経済

への影響を考慮した。相原

學氏(自民党・新政クラブ)

の一般質問に答えた。

市上下水道局によると、

延期期間は少なくとも1年

以上になる見込み。新たな

引き上げの時期について、

高橋市長は「コロナ禍の影響

と上下水道事業の経営状

況を見極め、(有識者で構

成する)上下水道審議会の

意見も伺い、適切な時期に

議会に示したい」と説明し

た。

同局によると、市営水道

を利用するのは個人と法人

の計7万8011件(19年

度末現在)。人口減少の影響

で収入が減少したため、

市は21年度から水道料金を

8%、下水道料金を5%引

き上げる方針を打ち出して

いた。

延期に伴う財源の不足分

は、内部留保や一般会計か

らの繰り入れでまかなうと

いう。

(井口 孝夫)